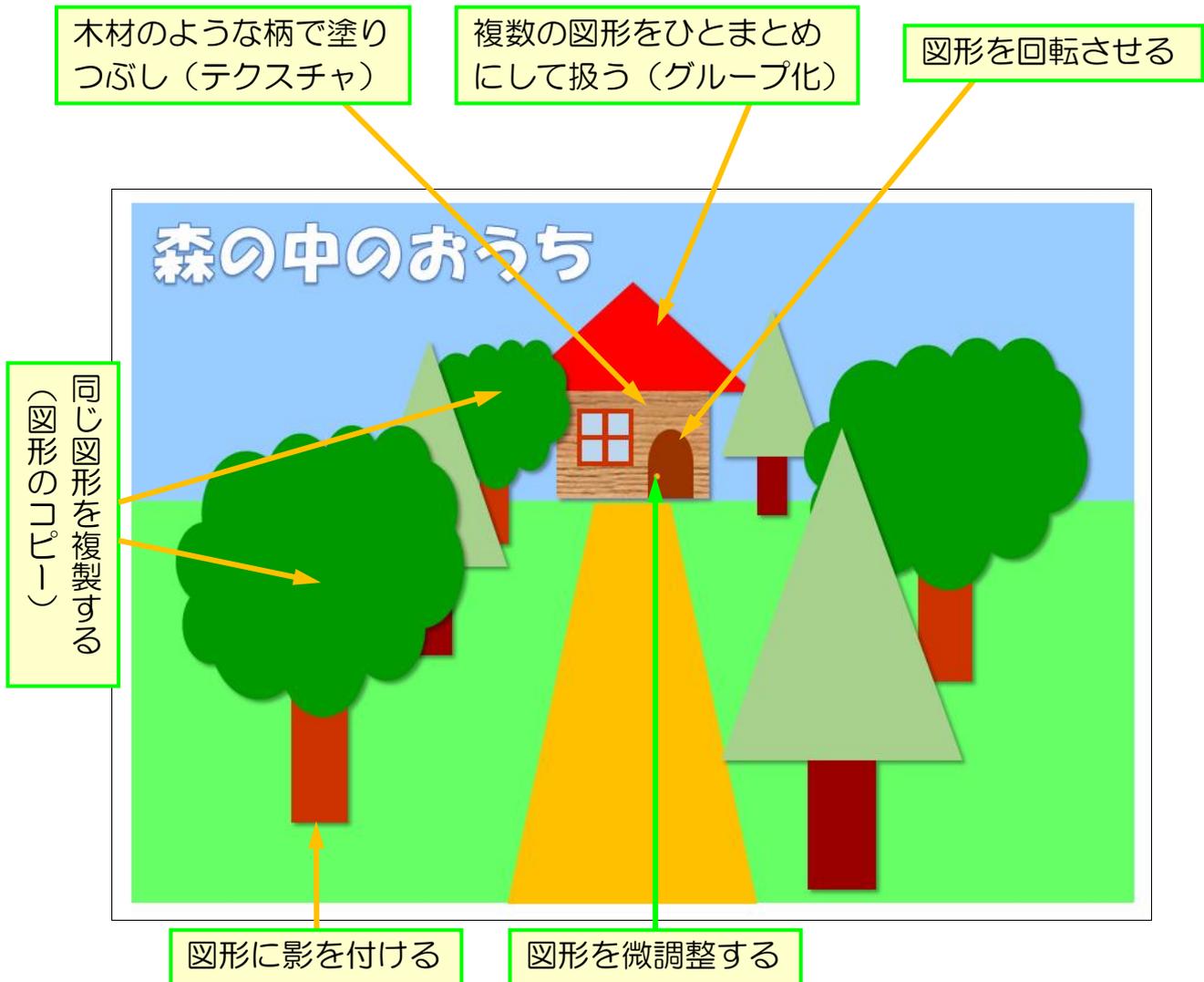


第2章 図形で楽しい絵を描く

2-1 この章で作成する完成例とポイント

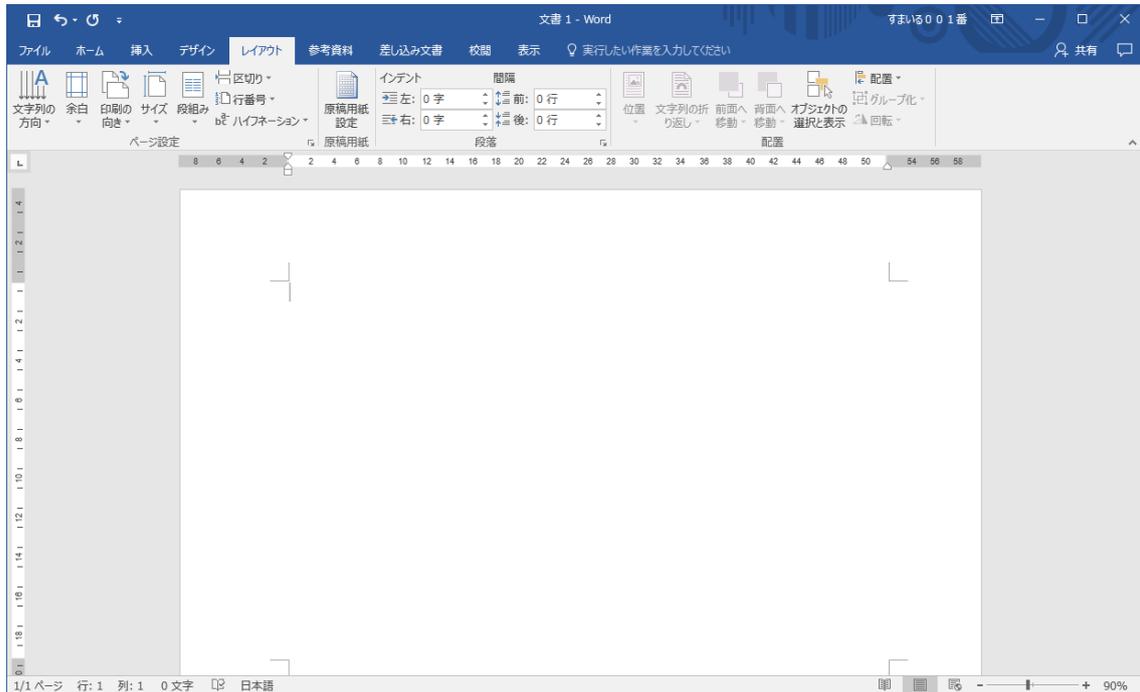
※作成は次ページからの手順を見て行います。

(この章で作成する文書)

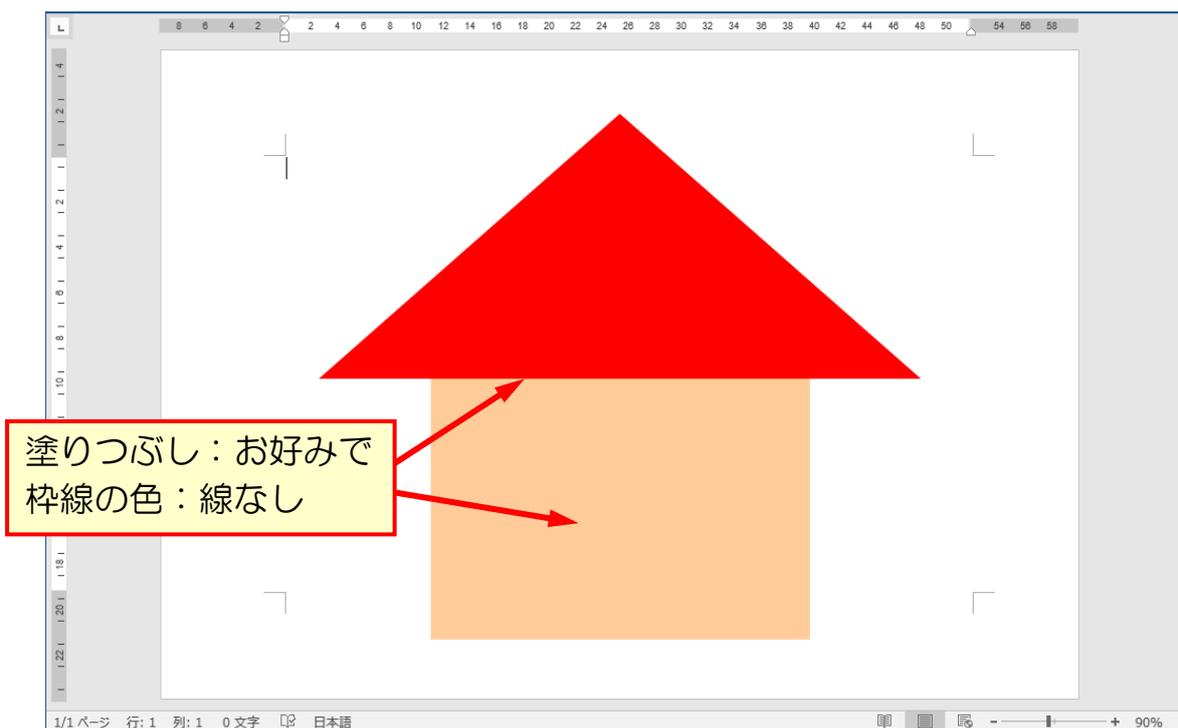


《準備》

- ▶ ページのレイアウトを、[用紙サイズ：B5] [印刷の向き：横] に設定します。（その他の設定は不要です）



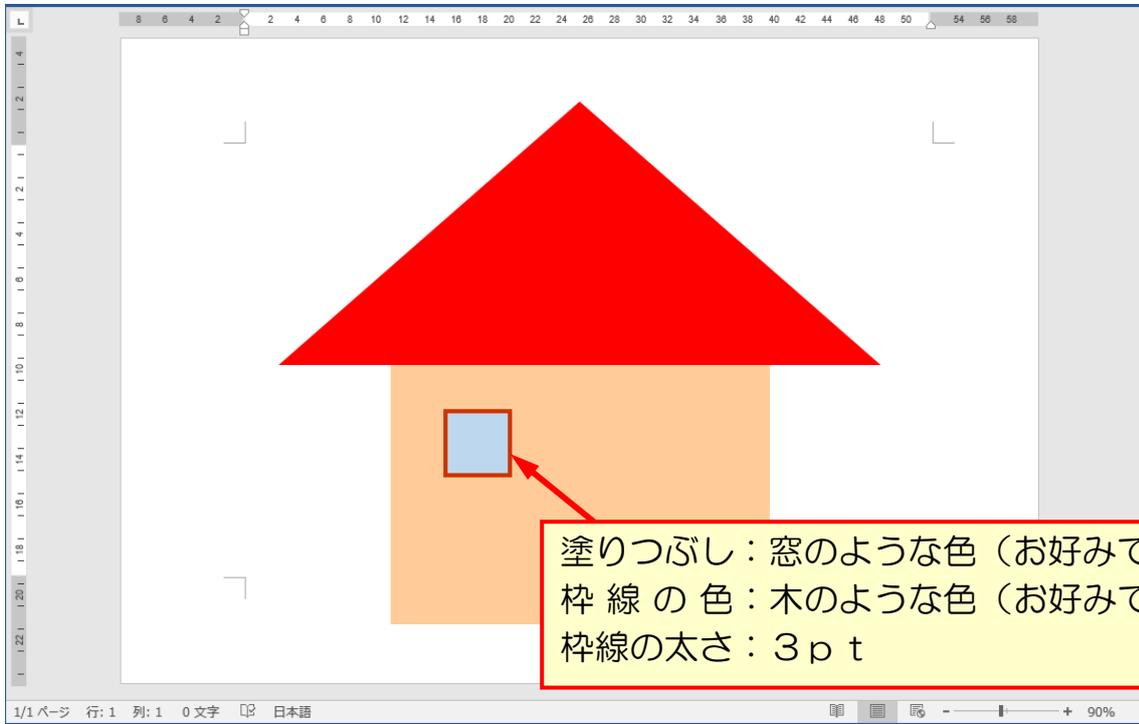
- ▶ 図形の [二等辺三角形] と [正方形/長方形] を使って家の形を描いてください。できるだけ用紙いっぱい大きく描きます。
- ▶ 作成した絵が消えると困りますので、「森の中のおうち」という名前で保存しておきましょう。



2-2 図形の複製

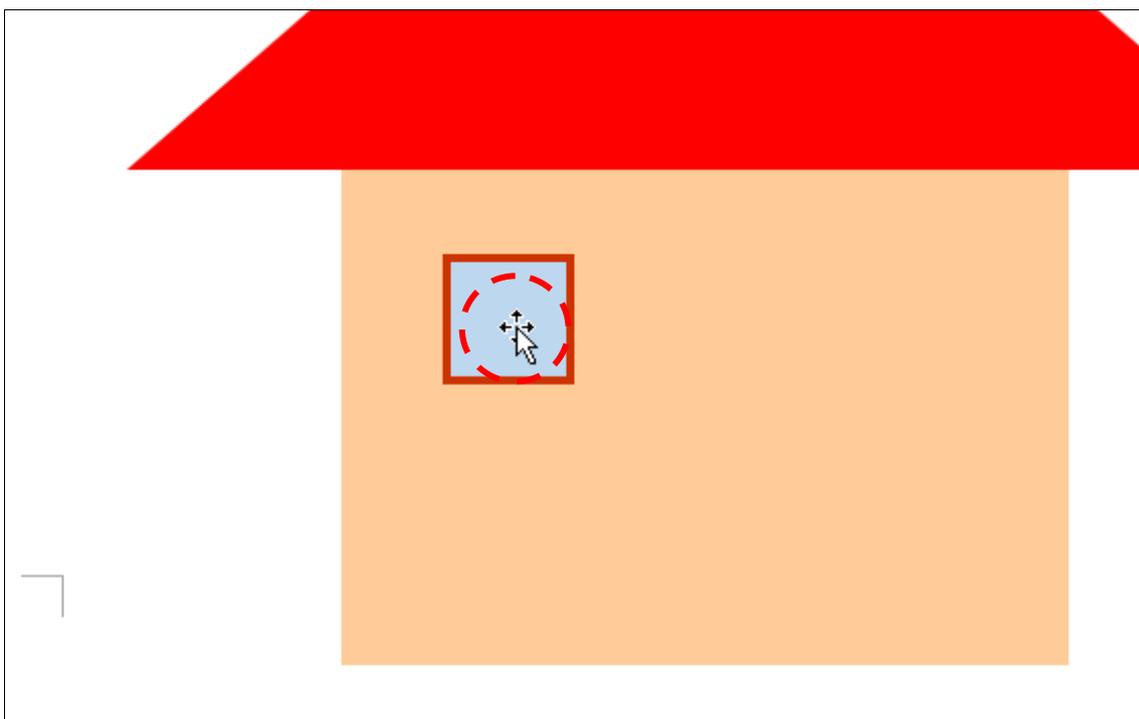
以前、文字は [コピー] [貼り付け] で複製できることを学びましたが、図形はもっと簡単に複製することが出来ます。

▶ まず、窓の1つを小さく描きましょう。

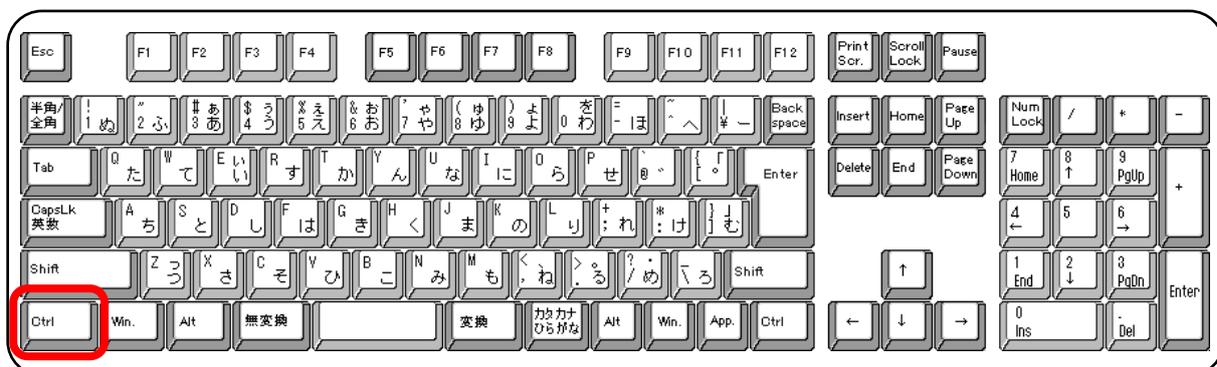


▶ マウスを窓の上に移動します。

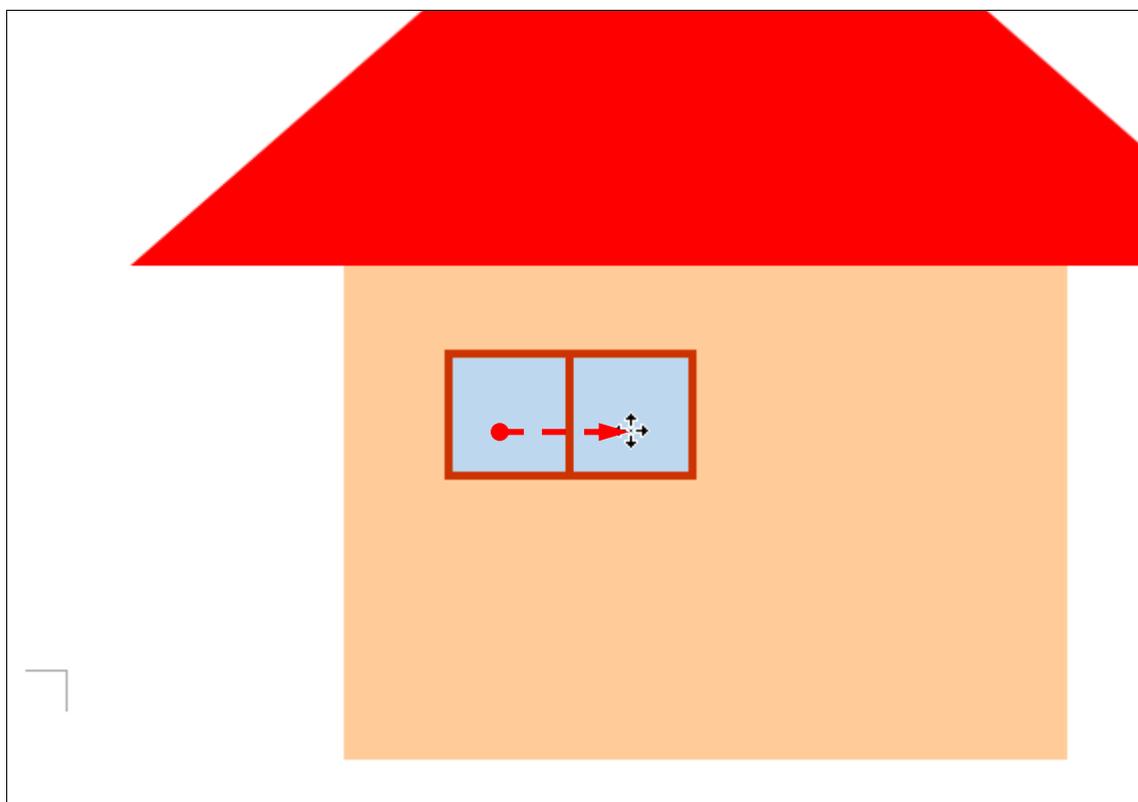
▶ マウスの形が  になることを確認します。



➤ キーボードの [Ctrl] キーを押します。

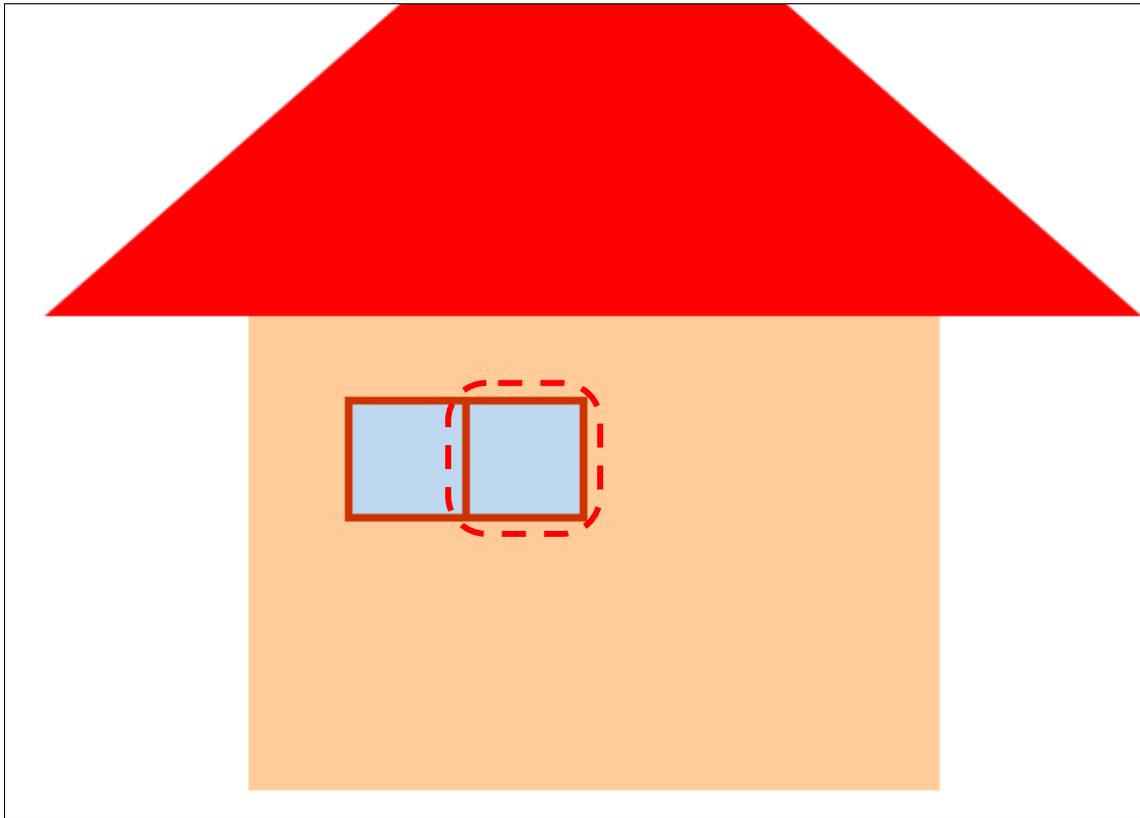


➤ [Ctrl] キーを押したまま、右にドラッグします。

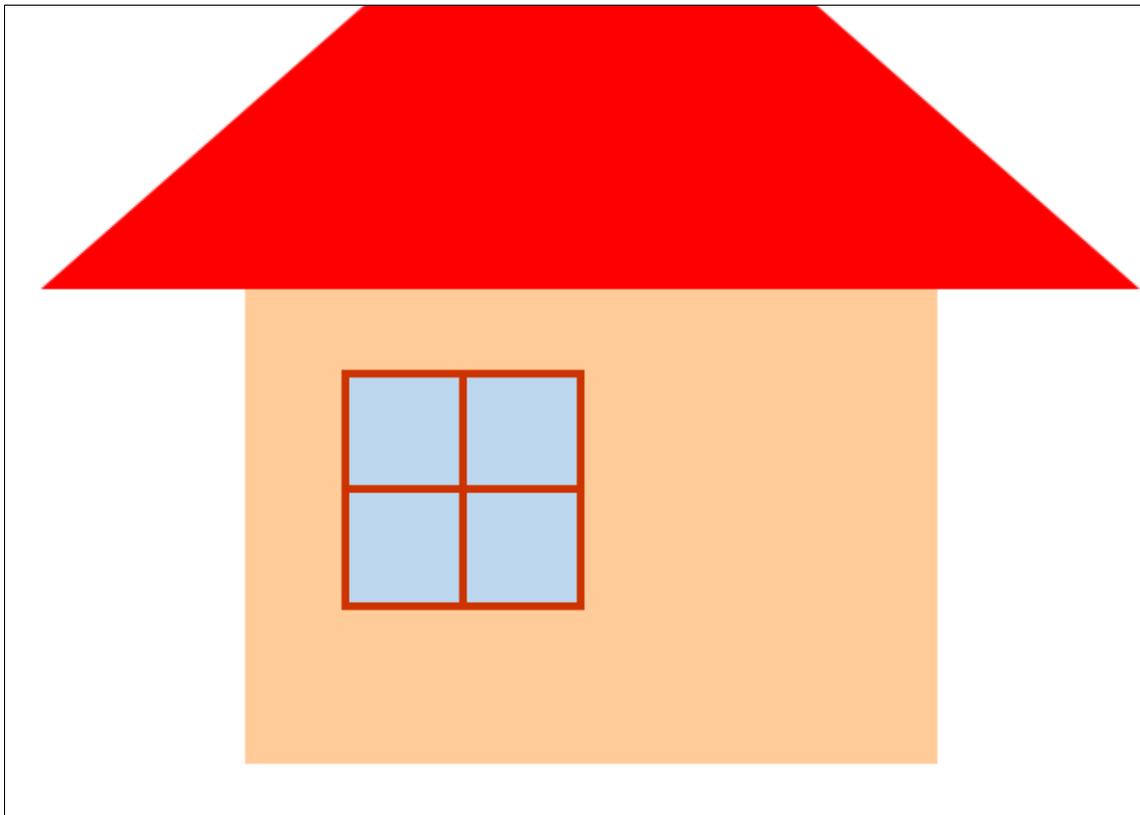


マウスボタンを離すと窓が複製されます。

➤ 複製されたことが確認できたら [Ctrl] キーも離しましょう



➤ 同様にして、窓を完成させましょう。

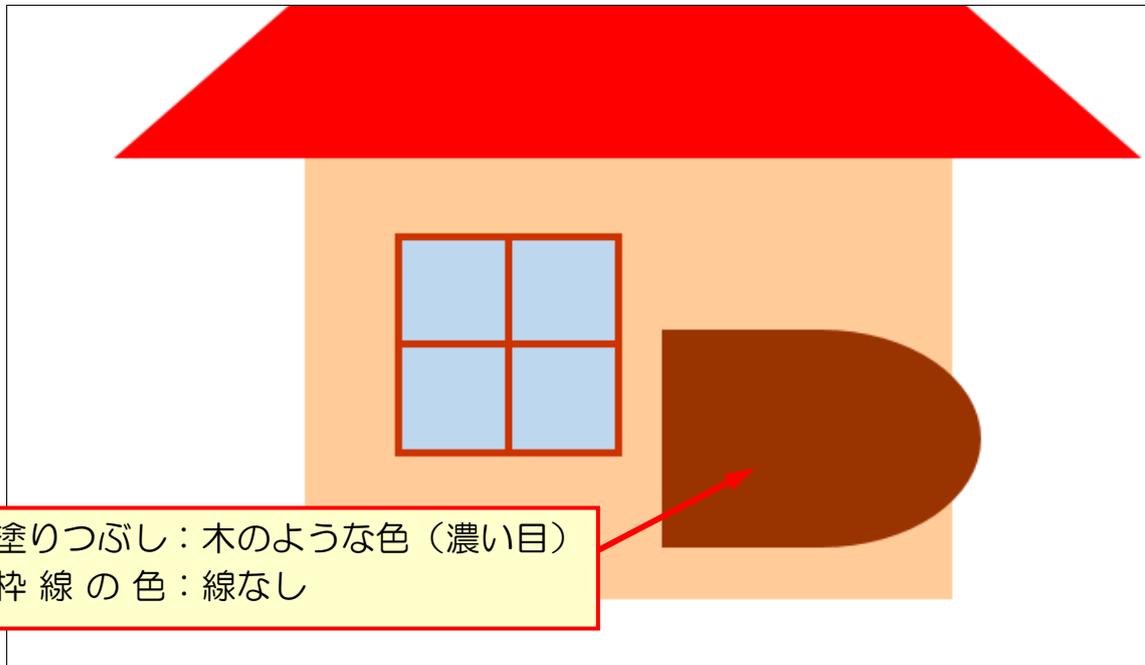


2-3 図形の自由な回転

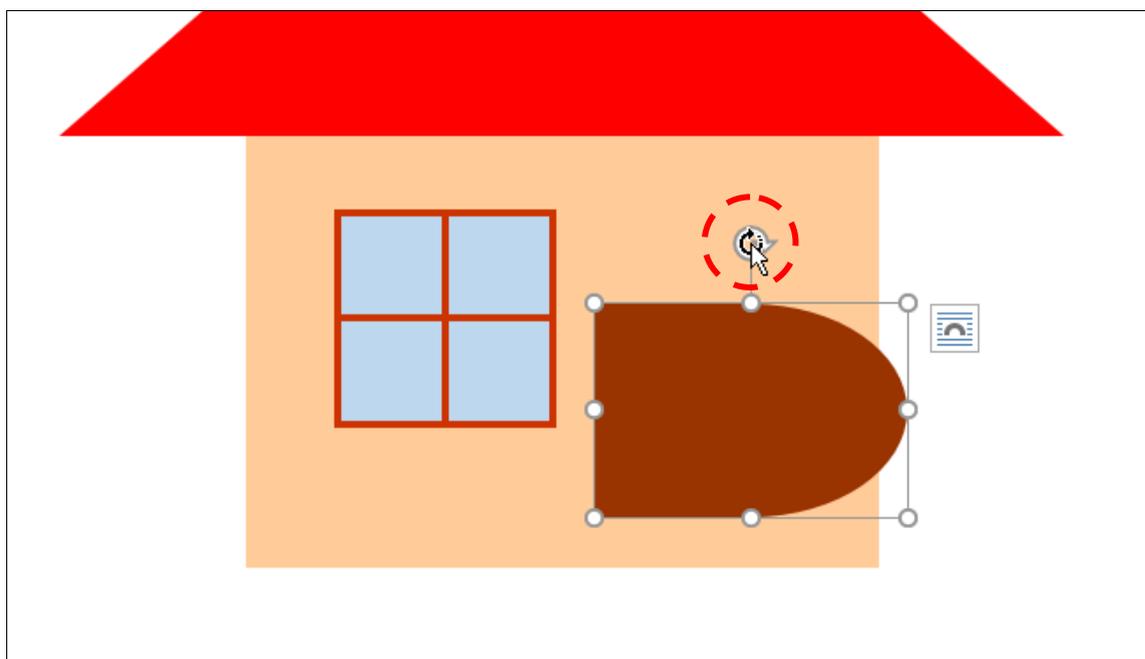
図形を自由な角度に回転してみましょう。

次に玄関扉を描いていきます。

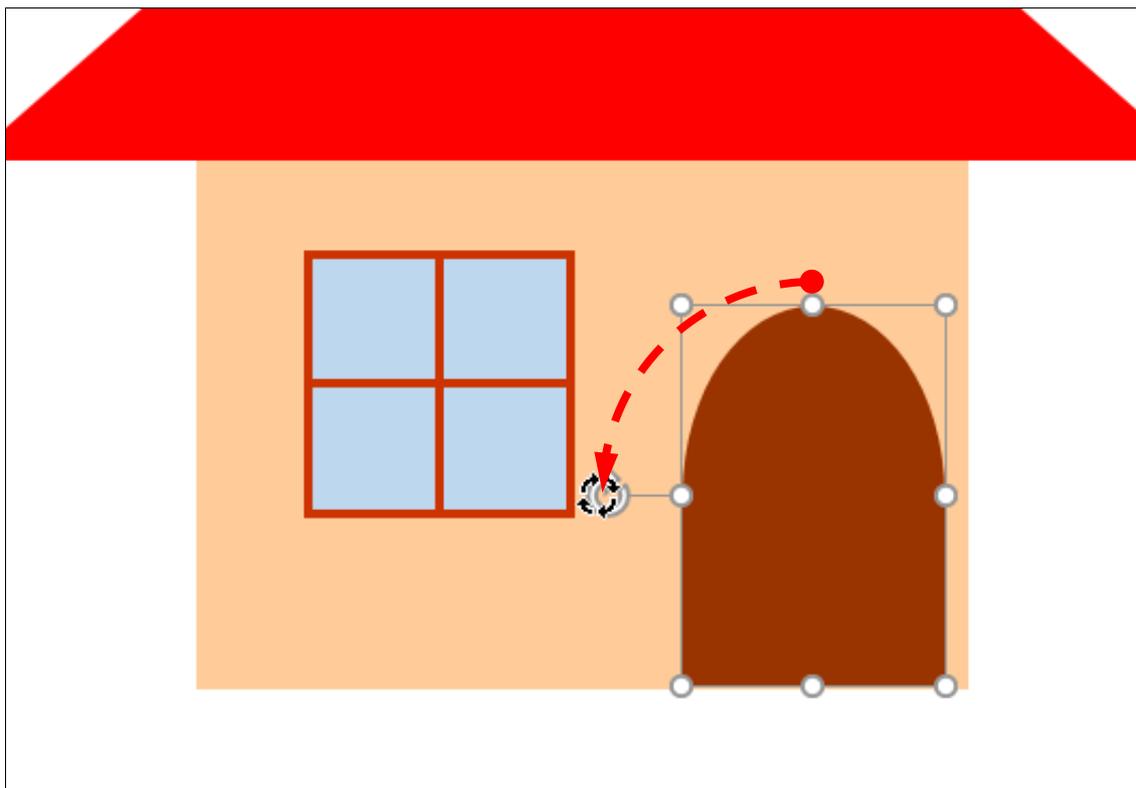
- ▶ 図形の中の [フローチャート] にある [フローチャート: 論理積ゲート] を大体の位置に描きます。



- ▶ 玄関扉をクリックして選択すると、回転マーク  が表示されますので、そこにマウスを移動します。
- ▶ マウスの形が  になることを確認します。

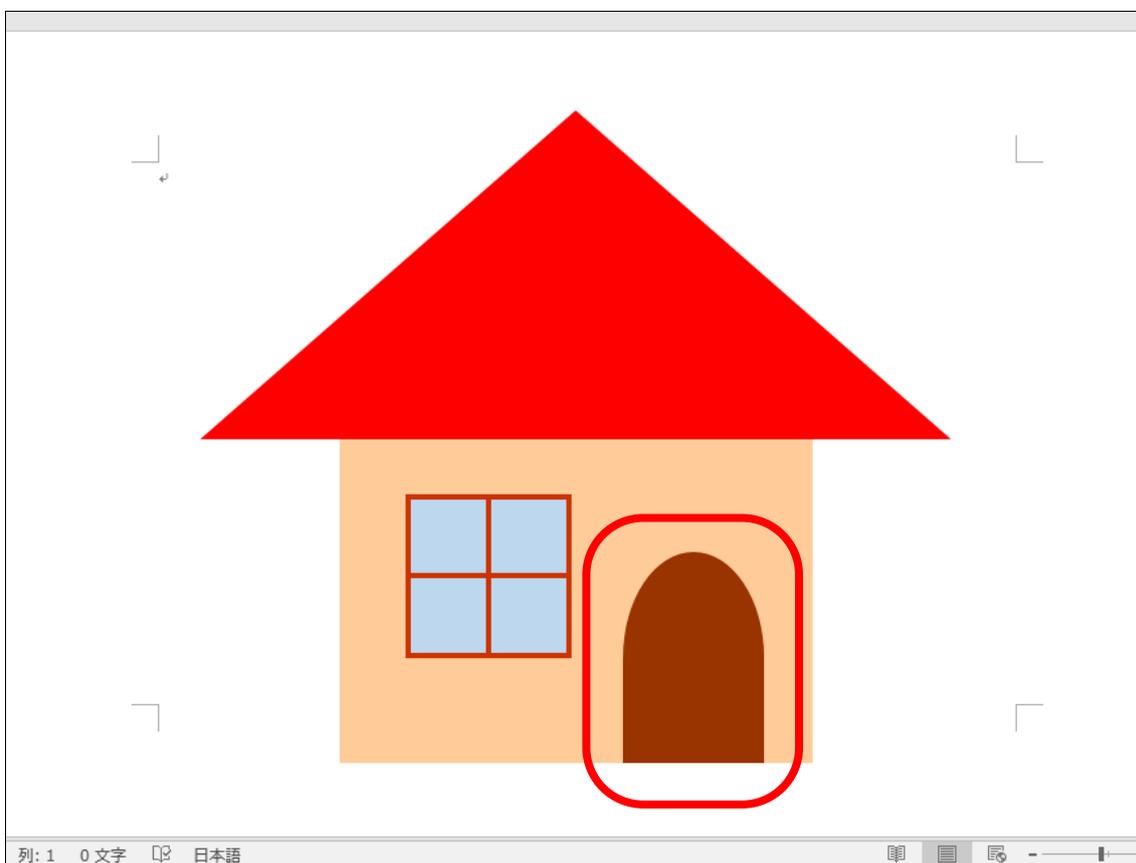


➤ そのまま、弧を描くように左方向にドラッグします。



図形が回転します。

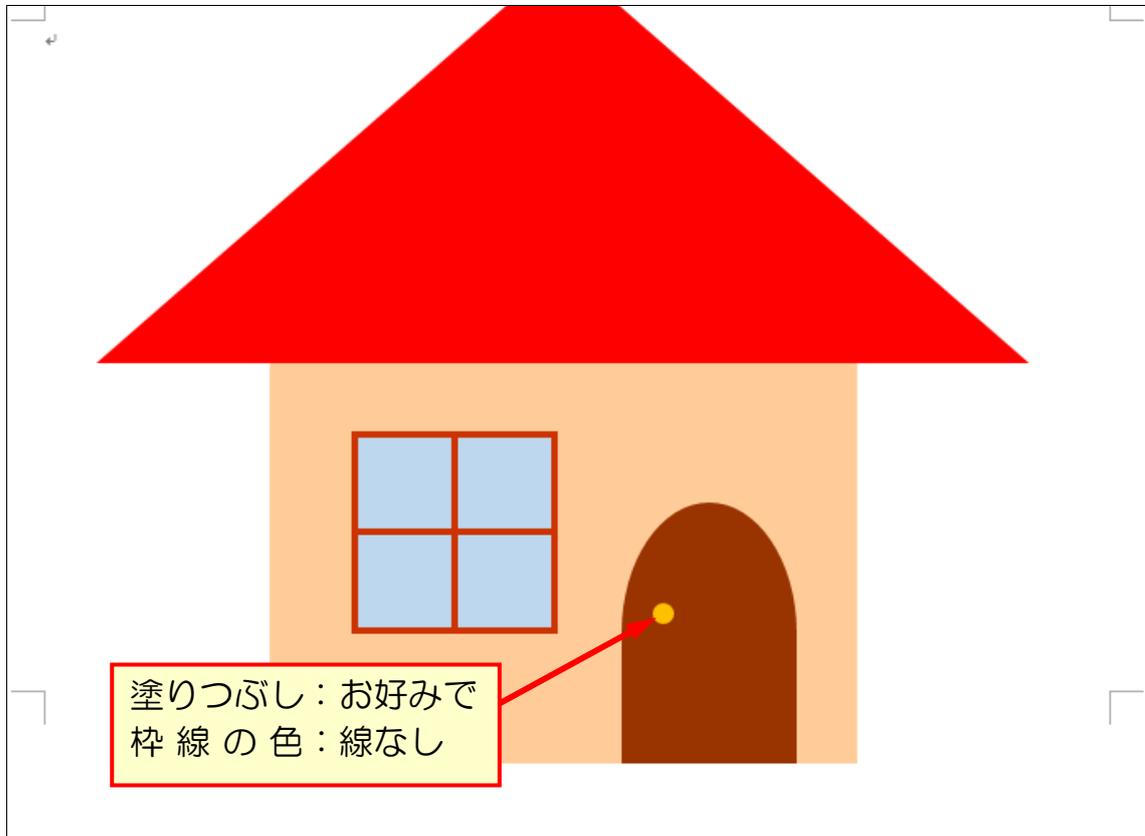
➤ 大きさや位置を変更し、整えておきましょう。



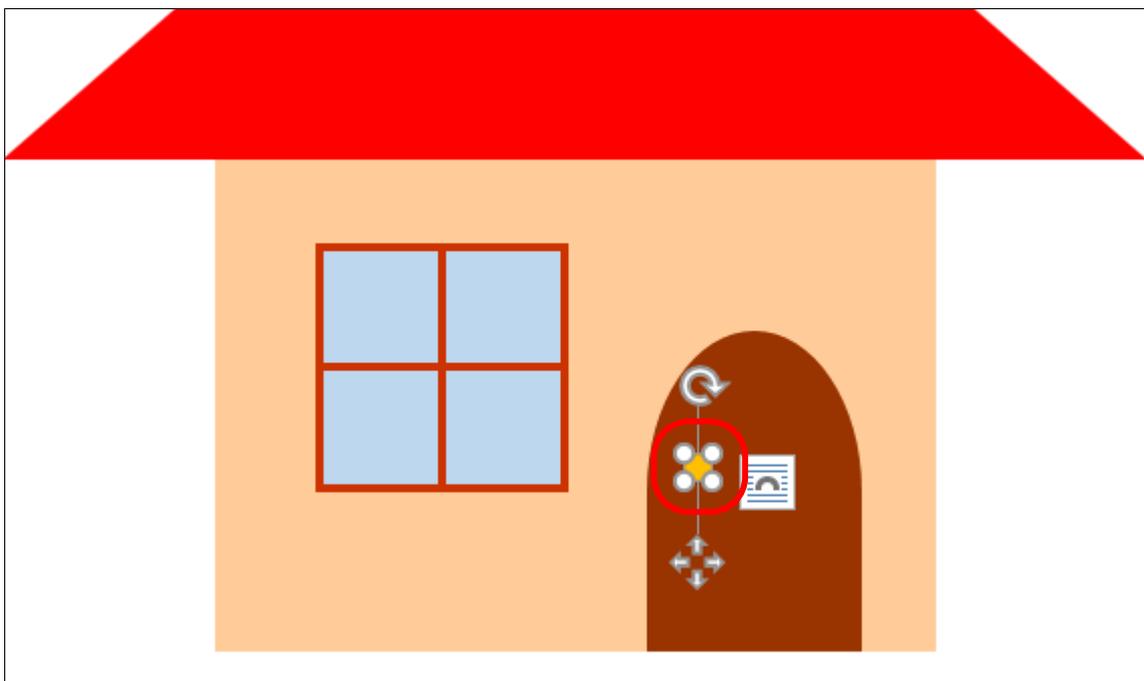
2-4 図形の微調整

小さい図形などは、マウスを使っての微調整は難しいので、矢印キーを使って移動する方法を覚えましょう。

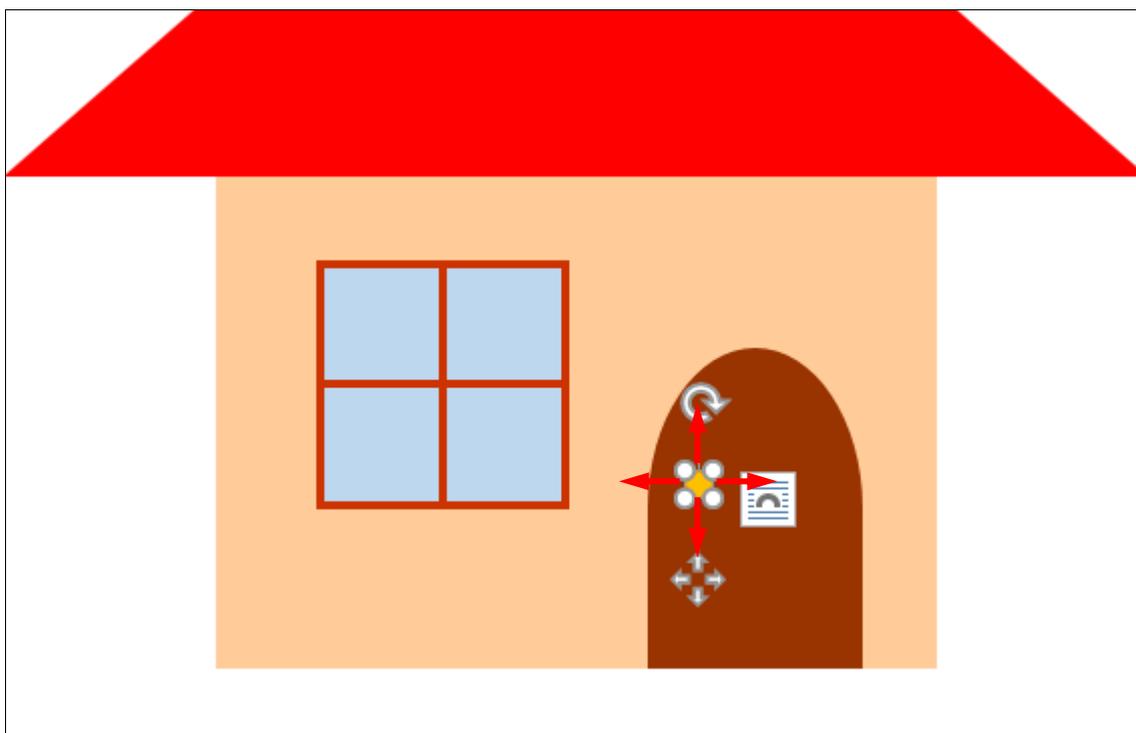
➤ 扉の取っ手を [楕円] の図形を使って、大体の位置に描きます。



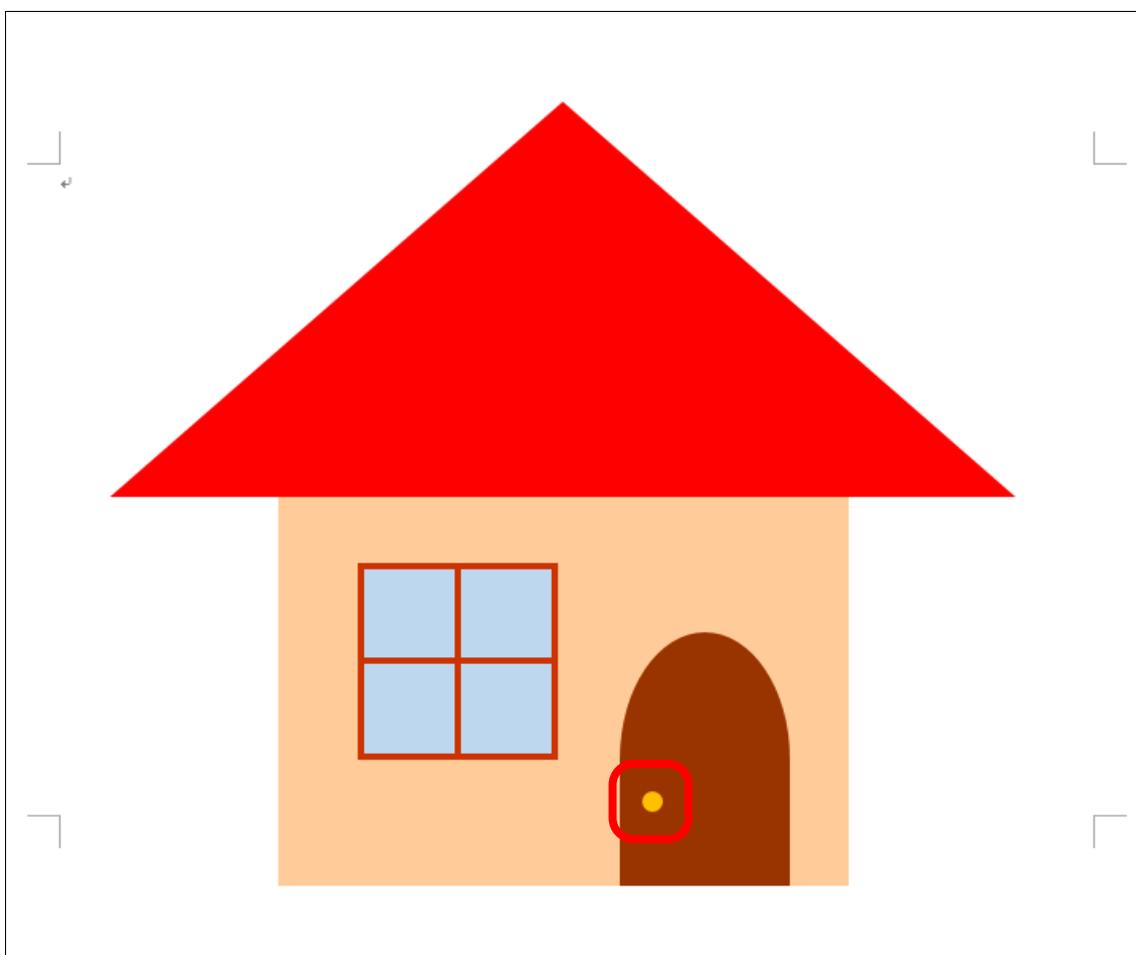
➤ 取っ手をクリックして選択します。



- キーボードにある [矢印] キー [↑] [↓] [←] [→] を押すと図形が細かく移動することを確認します。



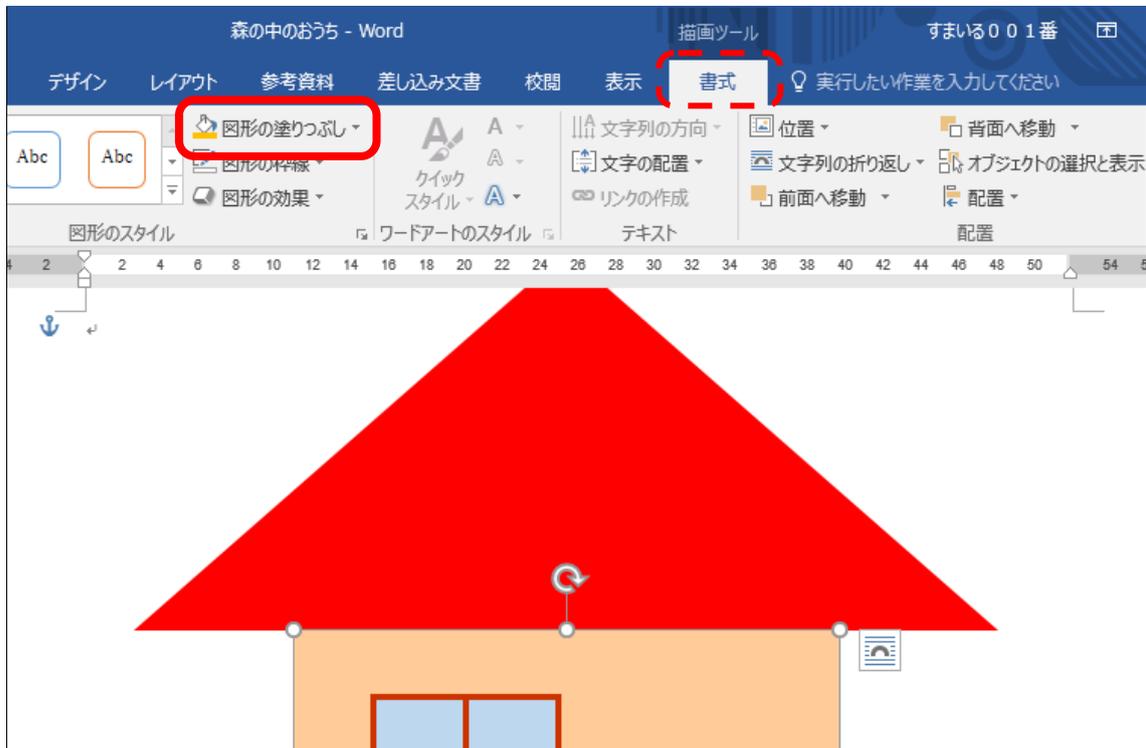
- お好みの位置に移動しておきましょう。



2-5 素材のような塗りつぶしを設定する（テクスチャ）

ここまで家を描きましたが、いかにも図形で作ったという単調な感じです。壁を実際の木の材料で作られたような風合いに変更しましょう。

- 壁をクリックして選択します。
- [書式] リボンの [図形の塗りつぶし] をクリックします。



- 下に表示された一覧から [テクスチャ] をポイントします。

